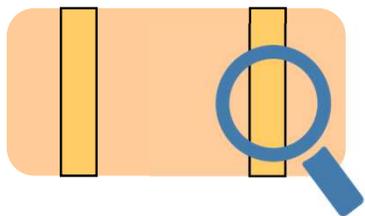


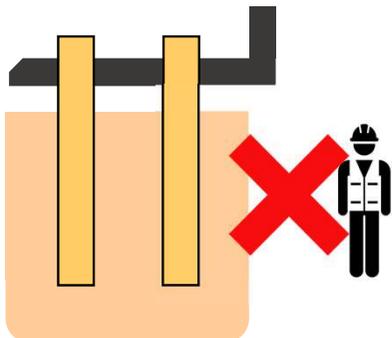
フレコンバッグ取扱説明書

✓ 使用前に点検する



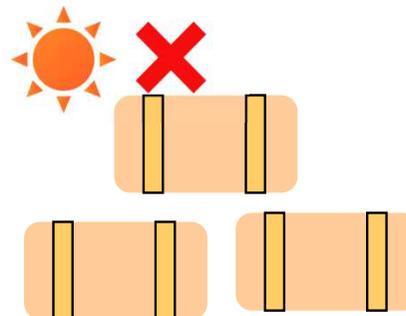
使用前にほつれ、切れ目などがいないか、点検して下さい。
異常がある場合は使用をやめ、当社までご連絡下さい。

✓ 周りに近づかない



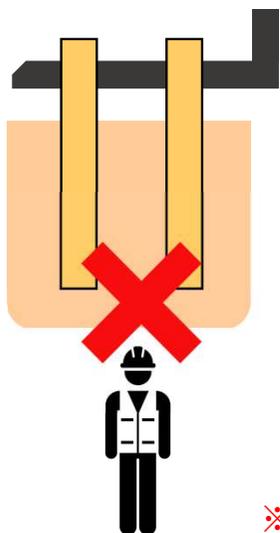
使用中は周りに人がいないことを確認し、人が近づかないようご注意ください。

✓ 室内に保管する



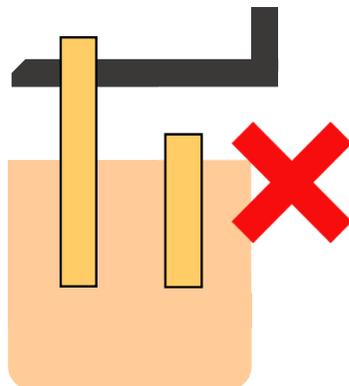
保管時は直射日光や雨（高温多湿）を避けて室内に保管してください。
屋外での保管は劣化の恐れがあります。

✓ 吊り荷の下に入らない



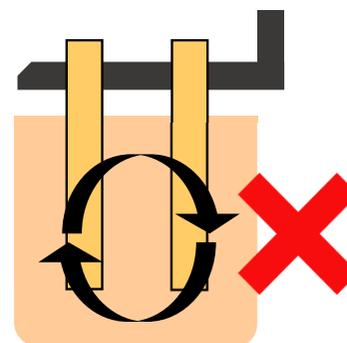
吊り上げたフレコンバッグの下に入ると大変危険ですのでご注意ください。

✓ 片吊りしない



片方のベルトだけでフレコンバッグを吊るし上げないようにしてください。
（破損の恐れがあります）

✓ 再使用しない



当社のフレコンはワンウェイ用で御座います。
（1回の使い切り）
再使用しないでください。

※誤った使用による事故やトラブルにつきましては一切の責任を負いかねます。

使用前の注意事項

- ・各部の異常の有無及び部品の欠落が無い点検をお願いします。
- ・吊りロープ、吊りベルト、及び接合部が擦り切れていないか、ほつれていないか、点検をお願いします。
- ・充填の際にまずホッパーに投入口を確実にセットしてください。
尚、投入口に必要以上の力をかけないで下さい。

使用上の注意事項

- ・フレコンバッグを床から離して、床やフォークリフトの車輪との接触がないようにします。
決してフレコンバッグを引きずったり押したりしないで下さい。
- ・フレコンバッグを取り扱うときは、フォークリフトのマストを前方に傾けないで下さい。
- ・取りつかれているよりも少ない吊り部（吊りベルト）を使用してフレコンバッグを吊り上げないで下さい。
- ・片吊りをしないで下さい。
- ・フレコンバッグを上げ下げする前にフォークリフトを停止して下さい。
- ・吊り部からすべての荷重を取り除かないままでフォークリフトの爪を抜かないで下さい。
- ・フレコンバッグの急な上げ下げや急停止をしないで下さい。
- ・吊り部を1本のフックでまとめて持ち上げることはしないで下さい。
- ・作業員が吊り上げられたフレコンバッグの下に立ったり、物を置かないようにして下さい。
- ・取扱いに使用するパレットが次のものであることを確認して下さい。
(フレコンバッグに損傷を与える釘や突起物がないこと。はみ出さない適切なサイズであること。)
- ・転倒したフレコンバッグを起こすときは、必ずスリングをすべての吊り部に掛けて起こしてください。
- ・フレコンバッグの段積みは転倒及び破損のリスクがありますのでご遠慮ください。
- ・直射日光及び高温多湿を避けて、屋内で保管してください。雨濡れした状態での保管も劣化を進めますのでご注意ください。